

香川県立高松南高等学校「学校評価（令和6年度）」報告

1 評価の概要

本校では学校評価について、職員による自己評価（内部評価）、卒業を控えた3年生および専攻科2年生による生徒評価、そして、外部評価として3年生および専攻科2年生の保護者と学校評議員の方々からの評価をいただいています。いずれも、12月にアンケート形式で調査を行い、その結果を集約して南高新聞やPTAだより、ホームページで公表するという方法をとっています。

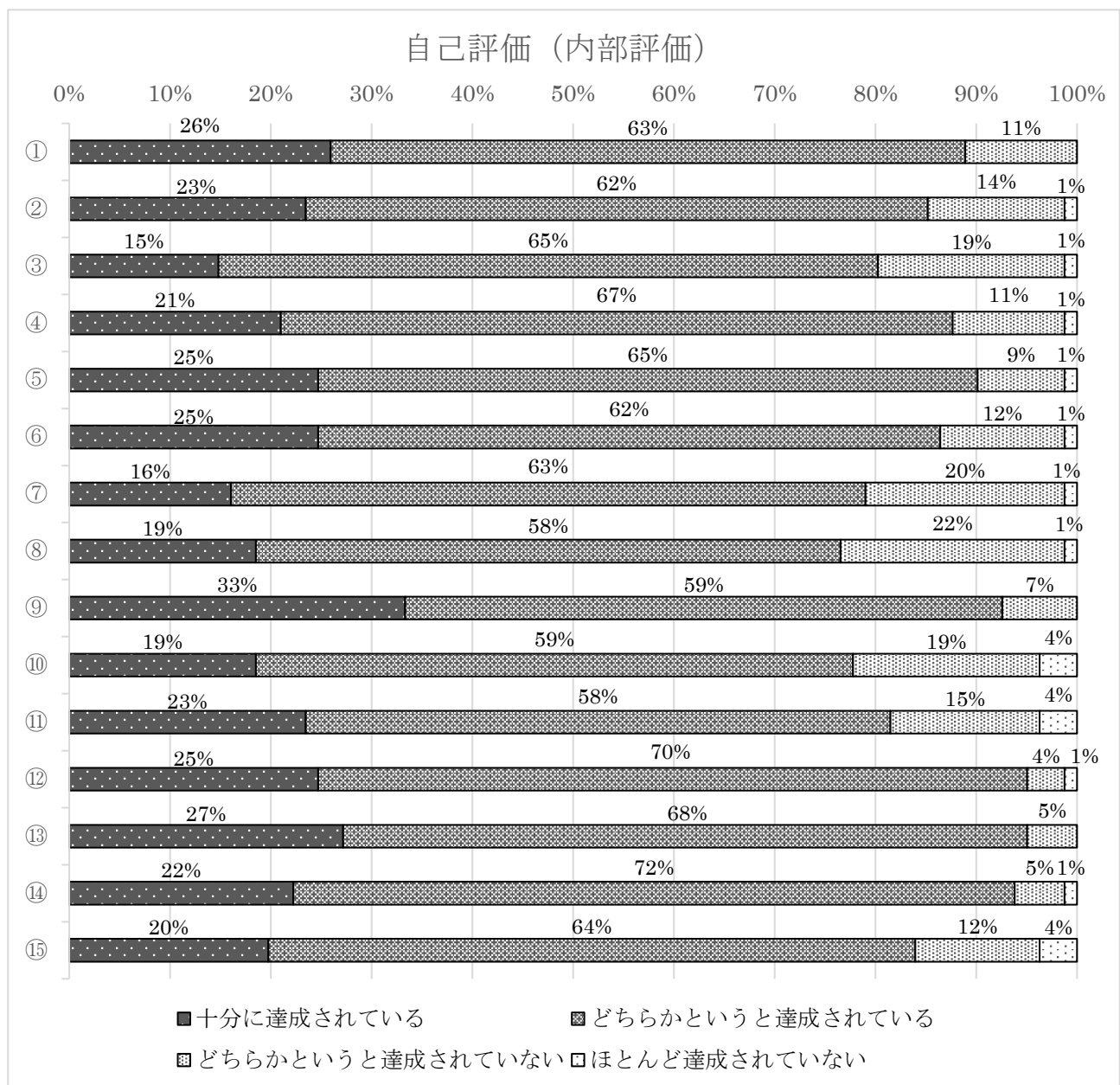
2 学校評価結果

①【自己評価アンケート（教員対象）】

本校の教育目標に沿って、各分掌の取り組みについて、適切な項目を設定して教育活動に関するアンケートを実施しています。以下にその結果を示します。

<質問項目>

① 登校時や授業時の遅刻が減少するように取り組んでいるか
② 挨拶等のマナーが身につくように取り組んでいるか
③ 頭髮や服装が清潔で端正なものになるように指導できているか
④ 生活指導上問題のある生徒や教育相談的支援を必要とする生徒、および、いじめの未然防止等に対し、担任、教科担当、学年団、生徒指導、教育相談等が連携して組織的に対応できているか
⑤ 現職教育や人権・同和教育LHRなどの教育活動を通じて、生徒の人権意識を高めることができているか
⑥ 生徒の美化意識を高めながら積極的に清掃指導に取り組んでいるか
⑦ 生徒の多様な進路希望を実現できるように教育課程の研究・改善に努めているか
⑧ 各教科で授業改善に努め、新しい資料の利用、視聴覚教材や情報機器の活用、体験学習、外部講師招聘等により、生徒が自ら学ぶ意欲の向上に取り組んでいるか
⑨ 検定や資格を取得するための支援体制が整い、生徒の自信や達成感につながっているか
⑩ 課外指導や面接・小論文指導は、生徒の進路実現に役立っているか
⑪ 生徒が進路を考える際に、各種の進路ガイダンスや情報提供を行い、進路指導部と連携を図りながら適切に指導・助言を行っているか
⑫ 特別活動、部活動などを通じて、生徒の目的意識や学校生活への意欲を高めることができているか
⑬ 生徒の健康管理・保健指導を適切に行うことによって、自己及び他者が健康的な生活を送る重要性について、生徒の理解促進を図っているか
⑭ 交流活動、校外実習、ボランティア活動やPTA活動などを通して、地域や保護者と連携した活動ができているか
⑮ 各部署で保護者や地域へ「開かれた学校づくり」を意識した広報活動が実践できているか



自己評価では、概ね達成できているという結果が現れていますが、⑦教育課程の研究・改善、⑧授業改善、⑩課外指導については達成できていないとする回答率もやや高くなっています。

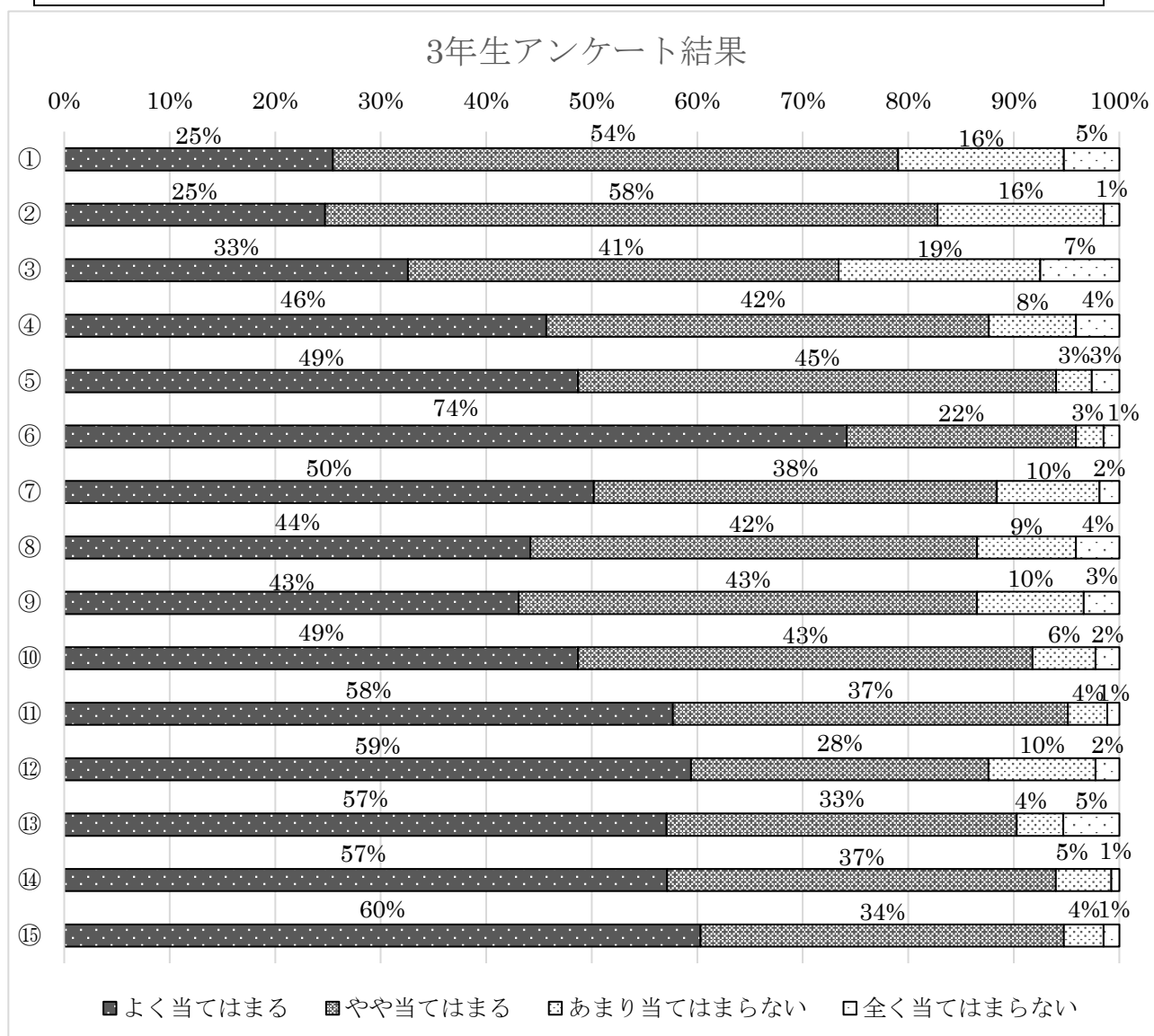
②【生徒アンケート】

生徒を対象に行ったアンケート調査の結果は以下の通りです。

<質問項目>

①	総合的に判断して、南高の教育活動に満足している
②	授業は、分かりやすく、興味をもてるように行われている
③	学校は、さまざまな体験学習や外部講師を招いた授業等を行っている
④	学校は、さまざまな資格や検定の受験機会を用意し、指導している
⑤	学校は、生徒の進路目標に応じた学科、コース・科目編制ができている

⑥	学校は、服装・頭髪指導や挨拶指導を行っている
⑦	学校は、命の大切さや思いやり、社会のルールやマナーについての指導を行っている
⑧	学校は、交通安全やいじめ防止、教育相談、保健指導など、生徒が健康で、安全に過ごせるようにしている
⑨	学校は、教員やカウンセラーが、必要なときに相談に応じてくれる体制が整っている
⑩	学校は、適切な進路情報を提供し、生徒が将来を考える機会を設けている
⑪	学校は、課外授業や面接・小論文の個別指導など、生徒の進路実現に努めている
⑫	学校行事(南高祭、体育祭、クラスマッチなど)は、種類や内容が充実している
⑬	部活動は、生徒が充実した活動ができるよう努めている（部活動に所属している人のみ）
⑭	学校は、人権・同和教育LHRなどで、人権を守る意欲や態度を身につける活動を行っている
⑮	学校は、普段の清掃など、美化清掃活動を適切に行っている



昨年度と比較し、全ての項目に関して大きな変化は見られませんでした。項目⑬の評価がわずかに下がっています。この点については、自己評価で対応している項目⑫においても同様に評

価が下がっており、生徒・教員両者ともに部活動に求めるものへの物足りなさが見受けられます。生徒の評価が上がっている項目②については、今年度より3年生の教室に電子黒板が設置されたことも一つの理由になっているものと考えられます。一方で、自己評価で対応している項目⑧は下がっています。これは、新しく導入された電子黒板を十分に活用しきれていないという我々教員の意識が反映されているものと思われます。生徒の一層の授業理解の促進を図るべく、このことを次年度の取り組みを検討する際の課題といたします。

自由記述では、『良かったこと』として、「学校行事が多く、どれも楽しい」「よい友達と出逢えた」「専門学科において専門的な勉強ができた」、「検定等の資格取得ができた」というような記述がありました。一方で、『改善してほしいこと』としては、校則の精選についての希望や空調等の学習環境改善に関する要望が多く見られました。このアンケートの結果は全教職員で共有し、本校の教育活動の改善に役立てたいと考えています。

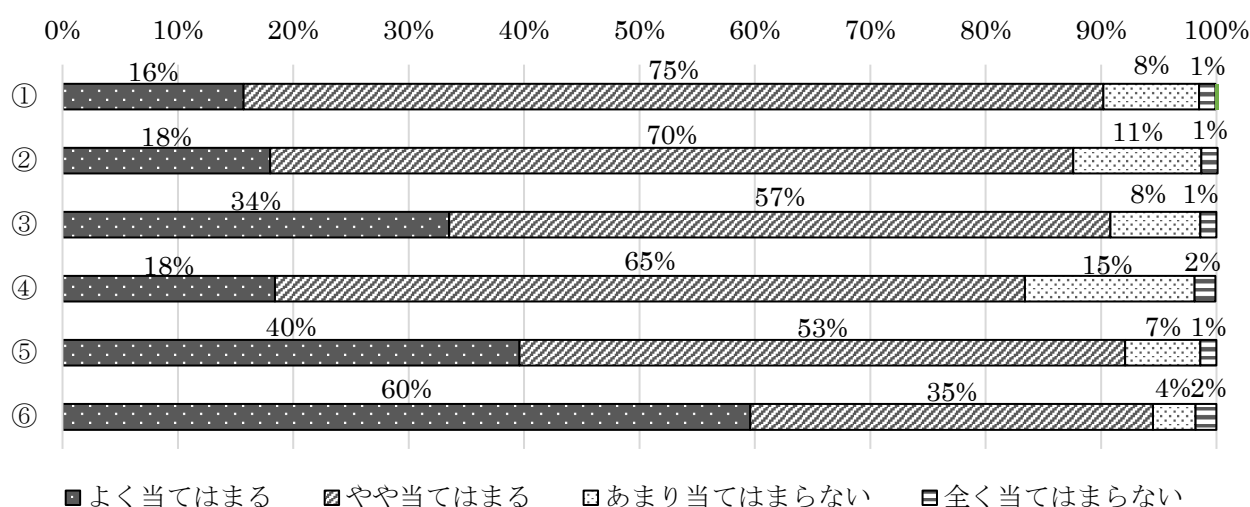
③【保護者アンケート】

保護者を対象に行ったアンケートでは、以下のような結果が得られました。

<質問項目>

①	高松南高校は、自ら学び自ら考え、責任のある行動がとれる人間を育てている
②	高松南高校は、さわやかなマナーと思いやりの心をもった人間を育てている
③	高松南高校は、各学科の特色を生かした学習活動を通して、将来社会に貢献しようとする態度を養いつつ、自己の進路希望の実現に向けた意欲と力を育てている
④	高松南高校は、交通安全対策やいじめ防止、教育相談対応など、生徒が健康で安全に過ごせるようにしている
⑤	高松南高校は、部活動や学校行事を盛んに行い、それぞれ成果を上げている
⑥	子どもを3年間高松南高校に通わせて、良かったと思っている

3年生保護者アンケート結果



全ての項目について8割以上の方に良い評価をいただきました。特に質問項目1（責任のある行動）、質問項目3（学科の特色・進路実現）、質問項目5（部活動・学校行事）、質問項目6（全般

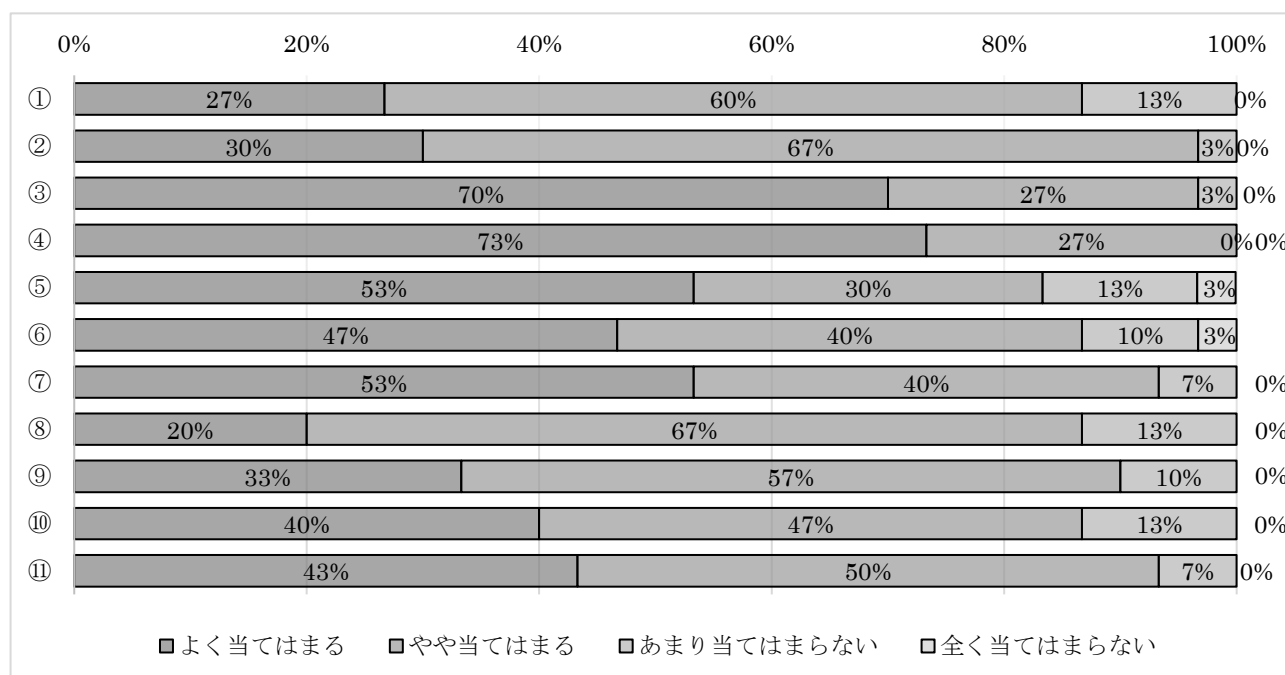
的満足度)については9割以上の方に良い評価をいただきました。普通科の評価については8割以上の方に、環境科学科、生活デザイン科、看護科、福祉科の専門学科については、全ての方に良い評価をいただきました。今回の評価を参考に、保護者の方、地域の方々のご協力をいただきながら、今後の学校運営の改善に努めていきたいと考えています。

また、学科別では、「普通科」は83%、「環境科学科」は100%、「生活デザイン科」は100%、「看護科」は100%、「福祉科」は100%の保護者の方から本校の取組(生徒の希望に沿った進路実現を目指した取組)に対して良い評価をいただきました。これからもご期待に応えられるよう、より一層努力して参りたいと思います。

④【専攻科2年生アンケート】

<質問項目>

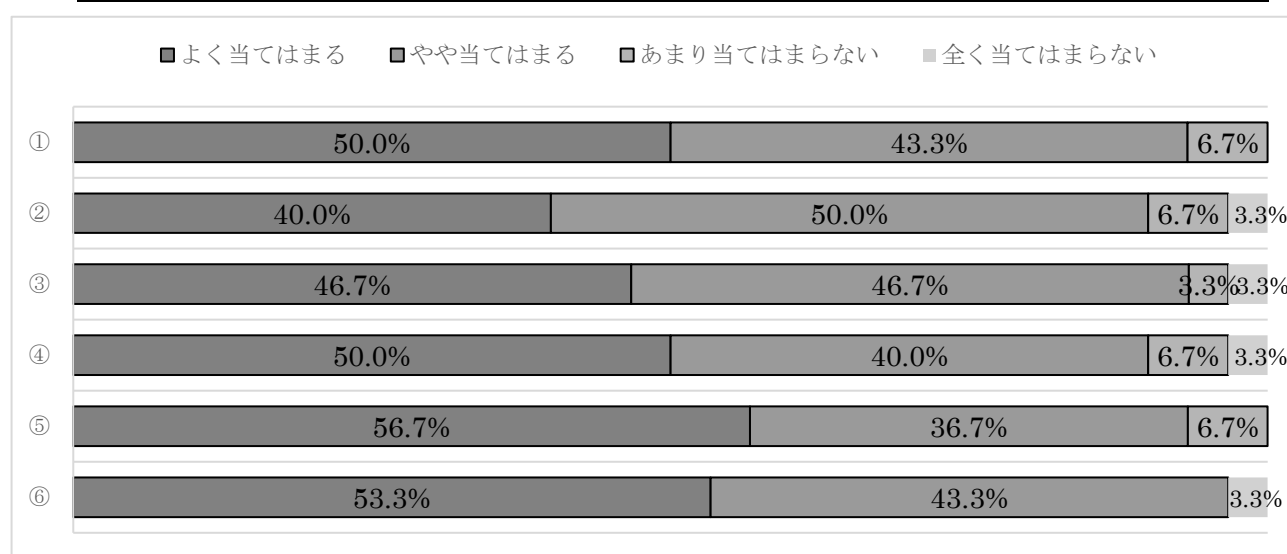
①	高松南高校専攻科では、充実した学校生活を送ることができた
②	授業は、分かりやすく、興味をもてるように行われていた
③	高松南高校専攻科は、さまざまな体験学習や外部講師を招いた授業等を行っている
④	高松南高校専攻科は、看護師資格取得のための指導をしている
⑤	高松南高校専攻科では、服装・頭髮指導や挨拶指導がきちんとなされた
⑥	生命の尊厳を護り、個々の人格を尊重する態度や、社会のルールやマナーについて学ぶことができた
⑦	高松南高校専攻科は、生徒が健康で、安全に過ごせるようにしていた
⑧	教員やカウンセラーが、必要なときに相談に応じてくれる体制が整っている
⑨	高松南高校専攻科は、適切な進路情報を提供し、将来を考える機会を設けている
⑩	課外授業や個別指導などは、進路実現に役立った
⑪	高松南高校の校舎や体育館、教室の施設・設備などの学習環境は整っている



⑤【専攻科保護者アンケート】

<質問項目>

①	高松南高校専攻科は、自ら学び自ら考え、責任のある行動がとれる人間を育てている
②	高松南高校専攻科は、さわやかなマナーと思いやりの心をもった人間を育てている
③	高松南高校専攻科は、生涯学習に努め、看護学を探究する姿勢を持った人間を育てている
④	高松南高校専攻科は、生命の尊厳を護り、個々の人格を尊重する態度を持った人間を育てている
⑤	高松南高校専攻科は、看護に必要な知識・技術を備え、保健医療福祉チームの一員として地域社会に貢献できる将来の看護職者を育てている
⑥	子どもを5年間一貫教育の高松南高校看護科に通わせて、良かったと思っている



専攻科生は看護師になるという明確な目標のもとに学校生活を送っていることもあり、生徒、保護者ともに概ね良い評価をいただいています。令和6年度は看護師国家試験に100%合格という成果をあげることができました。

⑥【学校評議員からのご意見】

学校評議員の方々には、自己評価アンケート、生徒アンケート、保護者アンケートの結果、学校新聞やPTAだよりを見ていただきました。

「学校の情報発信の手段としてホームページをこまめに更新することで、地域や中学生の方々に関心を持っていただけてください」「保護者と生徒との評価に乖離がある項目については、その要因を精査する必要がある」「感染予防対策に関する意識が下がってきているのではないかと思いますので、今一度その重要性の再認識が必要である」「全体的に良好な結果が示されていると感じた」等のご意見をいただきました。

これらのご意見を基に、今後の学校運営の改善及び学校評価の方法の見直し等に取り組んでいきます。